



ボルス・アラウンド・ザ・ワールド

大会規定と審査方法

2016/2017

この「大会規定と審査方法」は、ボルス・アラウンド・ザ・ワールドにおいて参加者が円滑に準備できるようにするとともに、すべての地区において予選を客観的かつ公正に実施できるようにすることを目的に作成されたものです。ボルス・アラウンド・ザ・ワールドの参加者および審査員のためのガイドであり、ボルス・アラウンド・ザ・ワールドの公平性と透明性を確保するための規定です。

ボルス・アラウンド・ザ・ワールド 2016/2017 : ボルス ジュネヴァ エディション

2007 年、ボルスはバーテンダーのコンペティションである「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド」の第 1 回大会を開催しました。その大会は世界中から多くのバーテンダーが参加する大盛況の大会となりました。そして今年、ボルスは 9 回目の「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド」を開催します。今回は「原点回帰」の大会として、オランダ生まれのスピリッツである「ボルス ジュネヴァ」を大会コンセプトに選びました。世界 No.1 のジュネヴァブランドとしての地位を確立していることにちなんで、「BOLS AROUND THE WORLD 2016/2017:BOLS GENEVE EDITION」と銘打ってコンペティションを展開していきます。

目的

「BOLS AROUND THE WORLD」は、バーテンダーの方々がキャリアアップを目指すとともに、バーテンディングへの情熱を高めていくための舞台です。レクチャーやインスピレーションを受け、自分の才能を披露し、国際的なネットワークを築く機会を提供することで、バーテンダーとしての成長を促します。

求めるバーテンダー像

今回のテーマは、次世代の「ボルス ジュネヴァ パイオニア」です。「ボルス ジュネヴァ パイオニア」とは、オールラウンドなバーテンダーで、ビジネスにおいても高い意識を持つ人物です。「ボルス ジュネヴァ」を熟知することはもちろん、「ボルス ジュネヴァ」をどう活用すべきかを正しく理解することが求められます。そして、新しいアイデアを考案し、一般消費者をリードしていく気概を持つことも求められます。最先端のトレンドを生み出したいという熱い想いを抱いた、優れたバーテンダーの登場を期待します。

大会概要：めざせ、次世代のボルス ジュネヴァ パイオニア！

今大会ではまず、オンラインで3回の予選を行い、パートナーとしての創造力と知識とホスピタリティのスキルを審査します。また、「ボルス ジュネヴァ」をビジネス的な観点でどのように扱うのかも審査します。この3回の予選を経て、各地区の上位3名を決定します。

地区は7地区（北アメリカ、東・中央ヨーロッパ、西ヨーロッパ、太平洋、南・中央アメリカ、アフリカ・中東、アジア）に分けており、日本はアジアに含まれます。

第4次予選では、この上位3名の勤務するバーを審査員が訪問し、「ボルス ジュネヴァ」のコンセプトを披露して頂き、審査を行います。第4次予選の勝者が各地区の優勝者となり（計7名）アムステルダムで開催されるグランドファイナルに進出します。グランドファイナルでは、市内の中心部に設ける「ボルス ジュネヴァ ストリート」を舞台に各自の「ボルス ジュネヴァ」のコンセプトを披露して競い合います。

優勝賞品

優勝賞品は「ボルス ジュネヴァ パイオニア アラウンド・ザ・ワールド・ツアー」です。これは、世界各地を巡りながら、ジュネヴァの知識を深めると同時にバーテンディング技術を向上するイベントツアーです。

[参考] アムステルダム：ボルス社 マスターディスティラーからジュネヴァの蒸溜方法学習

アメリカ：カクテルの祭典「Tales of the Cocktail」のマスタークラス参加

アジア：アイスカービング技術習得 など

内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

応募規定

1. 応募者は現在お住まいの国の法律で定められた飲酒年齢に達している方に限ります。
2. 応募は1人1回のみとします。
3. 応募者が代表する国は現在お住まいの国とします。
4. 応募はボルス・アラウンド・ザ・ワールドのウェブサイトからのみとなります。
メールや郵送、その他の通信手段での応募は受け付けていません。
5. カクテル名に侮辱的や猥褻などの不快な語句や麻薬を連想させる表現は
使用できません。
6. エントリー期間はオランダ日時 2016年9月1日 0:00～10月31日 23:59 となります。
(日本日時 2016年9月1日 7:00～11月1日 7時59分)
ボルス・アラウンド・ザ・ワールドのウェブサイトは www.bolsaroundtheworld.com です。
第1次予選開始はオランダ日時 2016年11月1日 0:00～となります。
(日本日時 11月1日 7:00～)
7. 応募後は、ボルス・アラウンド・ザ・ワールドのウェブサイトの「dashboard」で
プロフィールをアップロードできます。
また、「dashboard」では大会を戦うのに必要な資料 (Knowledge kit) を提供します。
8. 前回大会である「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド 2015」の地区優勝者は
「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド 2016/2017」には応募できません。

注意事項

1. ボルス・アラウンド・ザ・ワールド (以下、「本コンペティション」といいます) は、
バーテンディングの世界的なコミュニティの形成を促進するためのものです。
勝敗にこだわらず有意義な時間を過ごすことを目的としています。
2. 侮辱的、猥褻的、攻撃的などの不快な言葉を用いた場合は失格とします。
3. 健康と安全を確保するため、他の参加者や観客を危険にさらすバーテンディングの
パフォーマンスは禁止します。
5. この「大会規定と審査方法」は、本コンペティションを公平に行うために定められてい
ます。また、本コンペティションを実施するうえで、そのガイドラインとして大きな役
割を果たすものです。これらの規定に違反した場合は、失格となる場合があります。
6. 本コンペティション主催者が、この「大会規定と審査方法」を変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。
7. 本コンペティションに関してご不明な点がありましたら、
FAQ (よくある質問) をご覧ください。お探しの回答が見つからない場合は、
info@bolsaroundtheworld.com までメールでお問い合わせください。

著作権について

1. 参加者は、ボルス・アラウンド・ザ・ワールド（以下、「本コンペティション」といいます）に応募することにより、レシピ、カクテル名、写真、動画の著作権を本コンペティション主催者に譲渡することに同意したものとみなします。
2. 本コンペティション開催中に、参加者および参加者が作成するカクテルが本コンペティション主催者によって撮影（静止画および動画）される場合があります。それらの撮影物の著作権（広告などへの使用权）は、本コンペティション主催者に帰属するものとします。

第1次予選：Respect the past, celebrate the future（過去に敬意を表し、未来を新たに創造する）

「ボルス ジュネヴァ」のオリジナルレシピは 1820 年に考案されましたが、それ以後、カクテルの世界ではさまざまな出来事が起きました。1862 年にはジェリー・トーマスによって最初のカクテルブックが著され、およそ半世紀後には禁酒法のあおりで 10 年以上にわたってプロのバーテンダーが苦境に立たされ、さらに時が流れるとティキ・カクテルやディスコ・カクテルの大ブームが訪れました。そして現在、バーテンディングの世界は新しい黄金期を迎えており、世界中のバーテンダーが自家製のピターズやインフュージョン、発酵技術、分子ミクソロジーなどを取り入れて様々な試みをしています。カクテル文化はここ数年、急速なペースで発展を続けているため、将来どのようなものが流行るかを見極めるのはそう簡単ではありません。

次世代の「ボルス ジュネヴァ パイオニア」には、クラシックなカクテルに関して確かな知識を身につけていると同時に、未来のトレンドを予測する力があることが求められます。ルーカス・ボルス社の創業 450 周年の節目である 2025 年という年を想像してみてください。そのとき飲まれているのはどのようなカクテルでしょうか。使われているのはどのようなテクニックでしょうか。そして「ボルス ジュネヴァ」はどんな未来を迎えているのでしょうか。

課題

- 「dashboard」にアップロードされる資料内の 25 種類のクラシックカクテルから、1 種類を選び、そこからインスピレーションを得て未来のクラシックカクテルを作成して頂きます。
- 選んだクラシックカクテルをアレンジして、2025 年に飲むのにふさわしいクラシックカクテルのレシピを考案してください。
- 考案したレシピとカクテルの写真を、「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド」のウェブサイトにあるご自身の「dashboard」にアップロードしてください。
- なぜ考案したカクテルが未来のクラシックカクテルにふさわしいのか、500 文字以内(英文)で説明してください。

ルール

- 「ボルス ジュネヴァ」または「ボルス バレル エイジド ジュネヴァ」を 30ml（1 オンス）以上使用してください。その他のジュネヴァは使用できません。

- 使用できる材料は5種類（ビターズやフォームを含む）までとします。
- 「dashboard」にアップロードされる資料内のクラシックカクテルから1種類を選び、それをアレンジしてカクテルを考案してください。
- 考案したカクテルの紹介と、なぜそのカクテルが2025年に飲むのにふさわしいのかの説明を、500文字(英文)以内で記載してください。
- カクテルの写真を「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド」のウェブサイトにあるご自身の「dashboard」にアップロードしてください。
- 材料は正しい分量を明確に記載してください。分量表記には「ml(ミリリットル)」または「oz(オンス)」を使用してください。「dash(ダッシュ)」や「drop(ドロップ)」は、ビターズやタバスコなどの場合に限りません。フルーツを使用する場合も分量を明記してください。「ライムを絞り入れる」などの曖昧な表現は使用しないでください。
- 自家製のシロップを使用しても構いません。ただし、審査時にそれを再現する必要がありますので、そのレシピを記載してください(「秘密」という説明は不可となります)。
- カクテルを熟成したり、スピリッツを熟成して材料に使用したりしても構いません。ただし、熟成の様子や味の説明を記載してください。
- 材料やデコレーションを事前にアレンジした場合は、その説明を記載してください。
- 動物や昆虫をデコレーションに使用しないでください。

審査基準

- カクテルのオリジナリティと革新性（30%）
今大会で求めるのは、次世代の「ボルス ジュネヴァ パイオニア」と、次のトレンドです。革新的で斬新か、未来のカクテルにふさわしいか、平凡ではなく際立っているかを審査します。

- カクテルの実用性（20%）
世界中のどのバーでも再現できるかを審査します。国や場所を問わずどこでもつくることができる、次世代の「ボルス ジュネヴァ パイオニア」の新しいカクテルを考案してください。

- カクテルの味と香り（20%）

- 「ボルス ジュネヴァ」の表現性（10%）
「ボルス ジュネヴァ」をどのように活用しているか、「ボルス ジュネヴァ」の特徴と味が感じられるか、「ボルス ジュネヴァ」の味のどの特徴が強調されているかを審査します。

- カクテルのプレゼンテーション（20%）
カクテルは見た目によって魅力が左右されます。グラスや容器、デコレーション、全体のセットアップも審査対象です。見た目を大切にしつつ、実際のバーでも再現できる実用性を持たせることができるかどうか。
優れたカクテルを創作するためには、そのバランスをうまく取る必要があります。

各地区の上位4分の3に選ばれた方々が第2次予選に進むことができます。

第 2 次予選：Knowledge is the start of wisdom (知識は知恵の母)

オールラウンドなバーテンダーにとっては、自分が使用する製品に関する知識を持つことや、伝統や歴史を知っておくことが非常に重要であると私達は考えています。そして、オールラウンドなバーテンダーでなければ、「ボルス ジュネヴァ パイオニア」を務めることはできません。そこで第 2 次予選では、あなたの知識をテスト形式で審査します。

「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド」のウェブサイトにある「dashboard」にアップロードされる資料を熟読し、クラシックカクテルのレシピについて理解を深めてください。このテストでは、基本的に資料に記載されている内容から問題が出題されますが、バーテンディングの一般知識に関する問題もいくつか出題されます。問題数は、選択式が 30 問、自由回答式が 1 問です。選択式の問題は 1 問ごとに制限時間があります。自由回答式の問題は制限時間はありません。テスト中にインターネット接続が切断された場合、テストを受け直すことはできませんので、テストを開始する前にインターネット接続が安定しているかどうか必ず確認をするようにしてください。

審査基準

- 選択式の問題は各問 3 点満点で、合計で 90 点満点となります。
- 自由回答式の問題は 10 点満点となります。採点基準は、創造力、オリジナリティ、「ボルス ジュネヴァ」についての理解度、バーにおける「ボルス ジュネヴァ」の可能性についての理解度です。500 文字以内で回答してください。

各地区の上位 10 名が第 3 次予選に進むことができます。

第3次予選：Show your skills（スキルを拝見）

次世代の「ボルス ジュネヴァ パイオニア」には、「歴史的なスピリッツ」であるジュネヴァを復活させるために、「ボルス ジュネヴァ」にはどのような特徴があるか、そしてカクテルづくりにおいて「ボルス ジュネヴァ」がどれほど高い汎用性を発揮するか、十分に理解していることが求められます。また、ジュネヴァ初心者からジュネヴァ通まで、さまざまなお客さまに合わせて最適な「ボルス ジュネヴァ」カクテルを提供できるようでなければなりません。

第3次予選では、「ボルス ジュネヴァ」のシグネチャードリンクを作成する様子を動画（90秒以内）で撮影して提出して頂きます。ここで作成するドリンクは、お客さまを惹きつけ、「ボルス ジュネヴァ」の特徴を印象づけ、その魅力的な世界に引き込むようなものでなければなりません。また、第1次予選で考案したものとは別に、新しいドリンクを考案してください。ドリンクの種類としては、カクテルのほか、飲み方（「ボルス ジュネヴァ」を飲んでからビールを飲む「コップストウツェ」という飲み方など）のバリエーションでも構いません。

- 「ボルス ジュネヴァ」のシグネチャードリンクを作成する様子を動画（90秒以内）に撮影して、「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド」のウェブサイトにあるご自身のプロフィールページにアップロードしてください。
- ドリンクは、カクテルのほか、飲み方のバリエーションでも構いません。想像力を存分に発揮して考案してください。
- 動画ではあなたの個性も発揮してください。どのような意図でその「ボルス ジュネヴァ」のシグネチャードリンクを考案したのか、また、どのようにしてそのドリンクを提案するのも伝わるようにしてください。そして、バーテンディングのスキルはもちろん、ホスピタリティのスキルも披露してください。

審査基準

- ドリンクの実用性（30%）
作成するドリンクは、世界中のどのバーでも再現できるものでなければなりません。どの程度再現できる可能性があるかを審査します。
- ドリンクのオリジナリティ（30%）
実用性も大事ですが、オリジナリティも欠かせません。
平凡ではなく際立っているか、バーテンダーとしての創造力が反映されているか、

幅広い客層に受け入れられそうかを審査します。

■ 創造力（20%）

バーテンダーとしての創造力が発揮されているか、ドリンクの販売促進に貢献する姿勢が見られるか、ワクワクするような楽しい内容の動画であるかを審査します。動画撮影自体のクオリティやスキルが審査のポイントではありません。設定、演出、パフォーマンスに創造性が感じられ、他にはない独特の良さがある内容であるかを審査します。

■ ホスピタリティとバーテンディングのスキル（20%）

個性、ホスピタリティのスキル、バーテンディングのスキルが発揮されているか、バーテンダーという職業に対する情熱が感じられるかを審査します。

各地区の上位3名が第4次予選に進むことができます。

第4次予選：Now you are live...! (最後はあなたのパフォーマンスを生で審査)

各地区の上位3名に選ばされると、第4次予選に進むことができます。第4次予選では、あなたの勤務するバーで、ご自身の「ボルス ジュネヴァ」のコンセプトを実際に披露するイベント「ボルス ジュネヴァ イブニング」を主催してもらいます。審査員チームは、あなたの勤務するバーで開催されるそのイベントを実際に訪れて、イベントの内容などを審査します。イベントでは、「ボルス ジュネヴァ」のコンセプトを具体化して発表し、勤務するバーのプロモーションを行い、イベント運営スキル、創造力、コンセプト実現力を披露して頂きます。イベントのプログラム、招待客の数、プロモーションや知識を学ぶためのアクティビティの内容は自由です。

- イベントで提供するドリンクメニューとして、「ボルス ジュネヴァ」を使ったドリンクを3つ以上（第3次予選で考案したドリンクを含む）ご用意ください。
- イベントの開催をソーシャルメディア等で宣伝してください。
- イベントの目的は、「ボルス ジュネヴァ」と勤務するバーのプロモーションを行うことです。パーティーのように羽目を外して騒ぐことではありません。
- 審査時間は1時間です。
- 第4次予選の様子は、映像で記録してボルスのソーシャルメディアで公開する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

審査基準

- イベントの総合的な印象（20%）
 - ・バーではどのような雰囲気がつくられているか
 - ・その雰囲気はイベントのコンセプトにマッチしているか
 - ・細部にまで配慮が行き届いているか

- バーターンダーとしての個性とホスピタリティのスキル（30%）
 - ・おもてなしの心が見られ、ホストとしての役割を十分に果たしているか
 - ・イベント全体を通して個性が表現されているか
 - ・豊富な知識を備えていて、プロの精神があり、エンターテイナーとして魅力を発揮しているか
 - ・次世代の「ボルス ジュネヴァ パイオニア」としてふわさしい人物か

- イベントの構成、情報発信、運営（20%）

- ・どのようにイベントの準備が行われたか
- ・どのようにプロモーション活動が行われたか
- ・どのような方法で情報発信が行われたか
- ・イベントは適切に構成されているか
- ・招待客の数は適切か

■ イベントでの「ボルス ジュネヴァ」のプレゼンテーション（30％）

- ・「ボルス ジュネヴァ」が主役のイベントになっているか
- ・「ボルス ジュネヴァ」がドリンクメニューにうまく取り入れられているか
(メニューはオリジナリティがあり、親しみやすく、バラエティーに富んでいるか)
- ・「ボルス ジュネヴァ」に関する知識を学べる要素がイベントに盛り込まれているか

審査員はイベントのうちの 1 時間を審査します。訪問日時は事前にお知らせします。訪問する審査員は、ボルス ジュネヴァ アイコンチーム（BOLS Genever iconic team）のいずれか 1 名、地区ブランドアンバサダー（local Bols ambassador）、地区販売会社担当者（representative of your local distributor）の計 3 名です。

地区代表 3 名の候補者から 1 名の優勝者が、オランダ・アムステルダムで開催される
グランドファイナルに進むことができます。

グランドファイナル

グランドファイナルでは、アムステルダム市内中心部に設ける「ボルス ジュネヴァ ストリート」の7軒のバーのひとつで、各地区の優勝者が各自の「ボルス ジュネヴァ」のコンセプトを披露して競い合います。

ボルス ジュネヴァ アイコンチームが審査員となり、グランドファイナルに進出した各地区の優勝者を審査して、「ボルス・アラウンド・ザ・ワールド 2016/2017」の総合優勝者を決定します。

以 上